



# クローバー



## Autumn Forest

### 光と影と音楽と

第2回

### 音楽とエコキャンドルナイト

響き渡る音色と水面にゆれる光陰を見つめながら、  
家族や友達と一緒に語り合しましょう!!

開催日時 平成29年9月23日 (土)  
PM5:00 ~ 8:00

雨天の場合は翌日に順延

開催場所 弁天池公園

- ★ 小・中学生は保護者と一緒にご来場ください
- ★ 当日にビンをご持参いただければ絵付けをして頂き、その場で展示します
- ★ 小学生以下のお子様にはポン菓子をプレゼント（なくなり次第終了）
- ★ 模擬店もあるよ
- ★ 最寄りのバス停は京阪バス 四宮住宅前 徒歩10分
- ★ 車でのご来場は、ご遠慮ください

〔問合せ先〕 第五中学校区地域会議センター（月・水・金曜日10:00～12:00 13:00～15:00）

T E L 072-380-6999

門真市市民生活部地域政策課

T E L 06-6902-5612

# 「元気いっぱい」 ふれあいウォーキング開催！！



挨拶する大橋理事長

新緑の弁天池公園で5月21日に第2回「ふれあいウォーキング」が開催されました。

大橋理事長が「ゆっくり楽しみながら歩いてください」と挨拶しました。

宮本市長からも「本日のウォーキングを通じて地域の絆を深めながら、ともに汗を流すことで、健康的で楽しいひと時になることを願っています。」とのメッセージを頂きました。

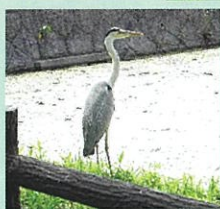
ラジオ体操の後、参加者は弁天池公園から深北緑地の往復1.5キロコースと、深北芝生広場で休憩するコースに分かれて歩きました。



当日は最高気温28.7度と少し暑いくらいでしたが、194名の参加者は元気いっぱいウォーキングを楽しみました。

ある参加者は「地域の沢山の方々と楽しいおしゃべりをしながら、年に一度のいい汗をかき、体も元気になる時間でした。」と話していました。

また、第三中学校区地域会議のメンバーや「仲間の家たけのこ」も参加しました。



弁天池公園に到着したときに、池のほとりに「バン」の赤ちゃんがお出迎えするなど、参加者はそれぞれのウォーキングを楽しみました。

また、ウォーキングの後には、お楽しみ抽選会が行われ、参加者が一喜一憂のなか「また来年、会いましょう」と話していました。

「バン」の赤ちゃんもお出迎え



お楽しみ抽選会。



澤田仁孝校長



## 「早寝・早起き・朝ごはん」 そして「元気なあいさつ」

東小学校 校長 澤田仁孝

本校の10%弱の児童が朝食を食べず学校に来ているという現状があります。子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、栄養バランスのとれた食事、十分な睡眠と休息が大切です。子どもたちがこうした生活習慣を身に付けていくためには、家庭の役割がとても大きいと思います。

「早寝 早起き 朝ごはん」の習慣がついている子どもは、生活と学習にかかる時間配分のバランスが取れているとも言われています。そのため、規則正しい

生活が送れ、何事にも自主的・計画的に取り組むことが様々な調査より、明らかになっています。

あいさつは、人間関係の潤滑油とも言われています。元気に「おはようございます」や「こんにちは」というあいさつが、自然にできる子どもたちに育ってほしいと思っています。

「早寝 早起き 朝ごはん」と「元気なあいさつ」、学校でも子どもたちに指導していますが、地域や家庭でもご指導よろしく申し上げます。



## 大雨に対してどのように対応するか？

### ゲリラ豪雨対策について

気象用語としては「局地的大雨」という言葉が用いられますが、「短時間で、局地的に、大雨をもたらす現象」をいいます。

#### ●ゲリラ豪雨の前兆

ゲリラ豪雨が最も発生しやすいのは夏の午後です。外出先で次のような兆候を感じたら、大雨に襲われる可能性がありますので、注意が必要です。

- ・ 巨大な積乱雲(入道雲)の発生が見える。
- ・ 突然空が暗くなる。
- ・ 雷の音が聞こえたり、光が見えたりする。
- ・ ヒヤッとする冷たい風が吹き出してくる。
- ・ 大粒の雨や雹(ひょう)が降り出してくる。

#### ●ゲリラ豪雨に見舞われた際の対処方法

ゲリラ豪雨をもたらす積乱雲(入道雲)は、大雨以外にも落雷、雹(ひょう)や竜巻を併発させることがあります。ゲリラ豪雨の兆候を感じたら、すぐに危険回避の行動に移ることが重要です。

##### ○河原や溪流にいる場合

ゲリラ豪雨によって、川の水位は短時間で急激に増えます。自分がいる場所が晴れていても、川の上流でゲリラ豪雨が発生した場合は急激に水位が上昇しますので、増水の警報が発令された場合は速やかに避難をおこなってください。

##### ○街の中にいる場合

短時間に猛烈な雨が降ると、都市の排水機能が追いつかず、局地的な浸水を生じさせることがあります。地下街や地下鉄の駅、また地下駐車場などにいた場合は、すぐに地上へ上がりましょう。また大雨で道路のマンホールや側溝のふたが外れることがありますので、足下が浸水して見えない状態になっていたら、水が引くまで道路上を歩くことは避けてください。また車の運転も控えるようにしましょう。

#### ●梅雨前線に伴う大雨対策

最近九州北部を襲った大雨。関西地方にもこのような大雨が降る可能性があります。

5中校区の東にも「寝屋川」があり、上流部などに大雨が降ると氾濫を起こし、皆さんの地区が浸水する可能性があります。大阪府や門真市から出されるいろいろな情報に注意しながら、早めの避難が必要です。いずれにせよ、門真市では北九州であったような土石流による被害はありませんので、あわてず避難の方法などを考えて、慎重な行動をお願いします。



## みんなで遊ぼう！ 元気いっぱいの子どもたち

健康福祉部会 部会長 橋本 久美子

済堂自治会館において、6月8日(木)に子育て支援「みんなで遊ぼう」を開催しました。

子どもたちが来てくれるかどうか不安な気持ちで一杯でしたが、10時20分ぐらいから、一組の親子連れが来てくださり、それに続いてまた一人と、見る見るうちに、自治会館はにぎやかな話し声がひびき渡りホッとしました。

受付を済ませた親子は、それぞれの場所にすわり、門真市の「健康増進課」より「食中毒の予防」の話を、お母さまは熱心に聞いておられました。

その後、門真市の「子育て支援課」による手遊び、ミニ劇場、体操などに子ども達の喜ぶ顔が印象的でした。親子6組(13名)の参加でしたが、お母さま方は、是非もっと回数を増やして、子育て支援を行って欲しいと希望を出されていました。

市役所、地域の皆様のご協力を持ちまして、楽しい時間を皆さんと共有でき、私たち部会員も、もっと皆さんに喜んでもらえるように憩いの場を提供できればと願っております。



# この人紹介

株式会社 三 愛 門真市岸和田2丁目17-17

代表取締役社長 八田多佳子さん



八田多佳子社長

今回は、五中地域内に創業が昭和27年。岸和田に拠点を移して54年を迎える「株式会社 三愛」（運輸事業部・自動車事業部、環境化成事業部 社員180人）の八田多佳子社長にお話をうかがいました。

八田社長は体を動かすのが好きで、休日には健康のために深北緑地までジョギングを楽しんでいます。「以前には100キロマラソンにも挑戦したんですよ。歩いてばかりでしたけれど」と笑う。

## 【門真で営業を始めました】

「縁あって岸和田に本社を置くことになりましたが、当時は会社から八尾枚方線を走りますと田畑が続き、今では懐かしい思い出です。」と話します。

会社は、もともとは運送業でしたが、運送だけでは社会の変化に左右されやすいので、運送業には欠かせない自動車整備を自社で行おうと整備工場を立ち上げました。また同業者や取引先にも好評で、昭和42年に自動車分解整備工場がスタートしました。



当時の自動車整備工場

**【会社の由来】** 創業者の八田廣實会長（83歳）が、企業の経営の本旨は、『共存共栄』『勇断実行』『融和協調』にあり、三つの守るべき信条（自己の利益のみにとらわれ他を顧みないときは、社会の連帯は失われ、己の存在も否定することになる）として、社名を「三愛」としました。



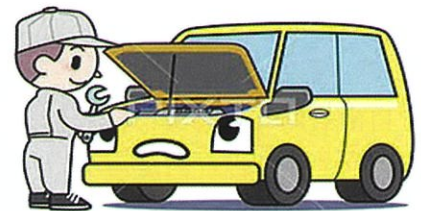
八田廣實会長

**【三愛とは「三つの愛」】** ♥ 自身の名を愛しなさい。♥ 自身の職業を愛しなさい。  
♥ 四囲（しい）（前後左右の人達を大切に）を愛しなさい。

八田廣實会長は16歳から社会に出て67年が経ちますが、仕事に対して『これで良いのか！』と常に改革・改善を行い、何事に対しても『勇気・実行・決断』がなければ前進はありません」と話します。

**【企業と地域について】** 企業は地域の人達に喜んでもらわないと意味がありません。私たちの得意分野は自動車整備です。地域の自動車整備工場として皆様のお役に立てる事ができればと日々努力しています。

三愛の整備工場は「復元整備工場」。預かった車を新車のように『復元』することに重点を置いており、自動車に関すること（新車・中古車販売、車検、点検、修理、板金、塗装）でしたら何でもご相談ください。



## 【インタビューを終えて】

軽四輪から大型バス・大型トラックまで幅広く取り扱っており、介護自動車やキャンピングカーなども気軽に相談でき、自動車という縁を通して、車への夢や憧れ理想などを含め、車の概念までも自分流に改善、工夫することができる企業でした。



平成29年度の社員の写真

## 【編集後記】

あっという間に「あつい夏」、「楽しかった盆踊り」、「楽しい夏休み」…が終わりました。朝からあれだけうるさかったセミの声も、聞けなくなると寂しくなります。でも、草むらでコオロギが鳴き始めました。9月23日（土）には、第2回「音楽とエコキャンドルナイト」が行われます。夜空に響く軽音楽に耳を傾けながら、模擬店で買ったジュースやビールで乾杯。

**秋の夜長を楽しんでください!!**

## 【問合せ先】

第五中学校区地域会議

開館日 月・水・金曜日

開館時間 10:00~12:00

13:00~15:00

TEL 072-380-6999

メール 5chuutikikaigi@ares.eonet.ne.jp